

緊急
鼎談

「維新」のリアルと 公共の再生を！

—コモン(公共)と民主主義で対抗軸を作る—

2023年

日時

7月1日土

午後2時～4時(予定)

参加費
無料

会場

大阪グリーン会館2階ホール
(定員100名)

参加方法

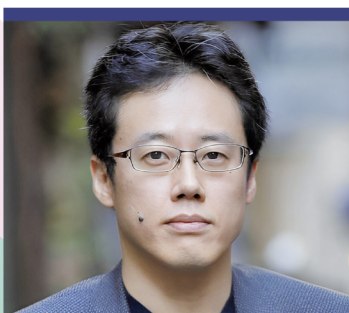
会場参加及びオンライン

登壇者



アジア太平洋資料センター
(PARC)共同代表

内田 聖子 さん
(オンライン参加)



京都精華大学教員

白井 聡 さん



関西学院大学教授
(大阪革新懇代表世話人)

富田 宏治 さん

主催

進歩と革新をめざす大阪の会(大阪革新懇)

〒530-0041 大阪市北区天神橋1丁目13-15 大阪グリーン会館3階
電話 06-6357-5302 FAX 06-6357-9410 e-mail:kakusin@d1.dion.ne.jp

登壇者プロフィール

富田 宏治 (とみだ こうじ)

1959年愛知県生まれ。関西学院大学法学部教授。専攻は、日本政治思想史。名古屋大学法学部卒業。同大学院法学研究科博士後期課程を単位取得退学後、関西学院大学法学部専任講師・助教授を経た後、1999年より現職。昨年6月には学習の友社より「日本維新の会をどう見るか」(共著)を刊行。原水爆禁止世界大会起草委員長も務める。

白井 聡 (しらい さとし)

思想史家、政治学者、京都精華大学教員。1977年東京都生まれ。早稲田大学政治経済学部政治学科卒業。一橋大学大学院社会学研究科総合社会科学専攻博士後期課程単位修得退学。博士(社会学)。3.11を基点に日本現代史を論じた「永続敗戦論—戦後日本の核心」(太田出版、のちに講談社+α文庫)により第35回石橋湛山賞、第12回角川財団学芸賞を受賞。著書に「未完のレーニン〈力〉の思想を読む」(講談社学術文庫)「国体論 菊と星条旗」(集英社新書)「武器としての「資本論」」(東洋経済新報社)など。

内田 聖子 (うちだ しょうこ)

NPO法人アジア太平洋資料センター(PARC)共同代表。NPO法人日本国際ボランティアセンター(JVC)理事。世界の貿易・投資、デジタル経済の課題について、政府や国際機関のウォッチと調査、政策提言、市民キャンペーンなどを国内外の市民社会組織と行う。2022年の杉並区長選挙では岸本聡子選对本部長を務めた。現在は岸本聡子の政務担当者としても活動。共編著に『自由貿易は私たちを幸せにするのか?』(コモンズ)。編著に『日本の水道をどうする?—民営化か公共の再生か』(コモンズ)など。



大阪グリーン会館

〒530-0041 大阪市北区天神橋1-13-15

「公共の再生鼎談」FAX 申込み票

○必要事項を記入の上、事前に FAX でも申し込みできます。

申込み日 2023 年 月 日

名 前	所 属 (地域・職場・団体名など)	参加形態 (○印で囲む)	連絡先 (携帯番号等)	メールアドレス
		会場参加 YOUTUBE 参加		
		会場参加 YOUTUBE 参加		

○申込み先：大阪革新懇事務局 ☐ e-mail : kakusin@d1.dion.ne.jp

FAX : 06-6357-9410

申込み締め切り 6月27日(火)